

お知らせ

旧豊科支所跡地整備に関わる説明会

旧豊科地域課地域担当
(TEL 72・3111 FAX 72・8340)

昨年5月に閉庁した豊科支所の跡地整備に関する説明会を行います。旧豊科支所の解体日程、今後の跡地整備の計画などについて説明します。

●日時 3月29日(火)
午後7時～

●場所 豊科ふれあいホール

●申し込み 不要

県道路公社有料道路の時間帯割引回数通行券の利用可能時間帯が拡大

旧監理課庶務係
(TEL 71・2330 FAX 72・3569)

4月1日(金)から、時間帯割引回数通行券(5割引券)を利用できる時間帯が変わります。

●利用できる時間帯

▽3月31日(木)まで

午前6時から9時まで

午後5時から8時まで

▽4月1日から

4月6日(水)～15日(金)は春の全国交通安全運動

～思いやり乗せて信濃路咲く笑顔～

旧地域づくり課生活安全係
(TEL 71・2495 FAX 72・3176)

新入学児童・生徒、新入園児の通学・通園が始まります。大人が子どもの手本となり、交通事故から守りましょう。運動期間中、啓発活動を行いますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●県下一斉街頭啓発日

4月6日(水)

15日(金)



●県下一斉シートベルト着用状況調査 4月14日(木)

●運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止
●運動の重点 △通学路・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底
▽自転車の安全利用の促進
▽後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
▽飲酒運転の根絶

19ページの「ためして安曇野検定クイズ」の答え

問題1…① 問題2…④
問題3…④ 問題4…②

4/20 制度開始

信州パーキング・パーミット制度

県では、信州パーキング・パーミット制度を4月20日(水)から始めます。

この制度は、施設などの駐車場利用において、障がい者や高齢者など移動に配慮を要する人からの申請に基づき、県内共通の利用証を県が交付する制度です。

市民の皆さんには、案内表示のある駐車場でのご協力をお願いします。

- 対象者 身体・知的・精神障がい者、難病患者、要介護度1以上の高齢者、妊産婦、けが人など、歩行が困難な人(対象者要件の詳細については、問い合わせ先に確認ください)
- 利用証 車いす使用者用と、車いす使用者以外の歩行が困難な人用の2種類の内、いずれかを交付します。利用証は、駐車する際に、車のバックミラーに吊るして、外から確認できるように掲示してください。交付した利用証は、同様の制度を導入している他府県でも利用(相互利用)できます。
- 利用対象となる駐車区画 制度の趣旨に賛同いただいた施設の障がい者等用駐車場で、対象区画には、県が配付する案内表示が掲示されます。
- 申請書 県庁地域福祉課、松本保健福祉事務所、市役所福祉課(1階14番窓口)、介護保険課(1階11番窓口)および各支所地域課窓口にて用意してあります。また、県のホームページからも入手できます。
- 申請方法 申請書に必要事項を記入し、申請書裏面の説明にある必要な書類を添付の上、県庁地域福祉課に郵送いただくか、県庁地域福祉課または松本保健福祉事務所福祉課へ持参してください。
- 郵送先 〒380-8570 (住所記載不要) 県健康福祉部地域福祉課 信州パーキング・パーミット制度 担当宛
旧県庁地域福祉課 (TEL 026・232・0053 FAX 026・235・7172)
長野県ホームページ <http://www.pref.nagano.lg.jp/chiiki-fukushi/parkingpermit/20151224.html>



【利用証】
車いす使用者 車いす使用者以外



【案内表示】
車いす使用者 車いす使用者以外



安全安心

点検商法にご注意を

旧地域づくり課市民相談室
(TEL 71・2496 FAX 72・3176)

悪質商法の被害にあわないために、次のような点検商法に気をつけてください。

●点検商法 「お宅の屋根、瓦が割れていて危険です。雨漏りしないよう無料で点検します。」

●アドバイス 慌てて契約する必要はありません。必要な工事や商品でも他からの見積りをとり、比較検討しましょう。

●問い合わせ 市消費生活センター
(TEL 71・2100 TEL 090・5203・2011)

安曇野警察署 (TEL 72・0110)

寄附・寄贈のお礼(12/9～2/10)【敬称略】

▷安曇ライオンズクラブ会長 小林紀之 樹木(イロハモミジ)1本 市役所へ▷矢野口寛 100,000円 部活支援のため▷三好愛音 ガラス作品「イキ息生き物」(4点1組) 市役所へ▷松原良親 本(世界のともだち第1期・第2期)計24冊 豊科南小学校へ▷関原史人 100,000円 市老人クラブ連合会10周年記念誌発行事業の補助金として▷立正佼成会松本教会教会長 堀内千恵子 50,000円 福祉のため▷俵浩三 田淵行男直筆手紙 田淵行男記念館へ▷ろうきんあづみ野支店運営委員会 安曇野地区労働者福祉協議会 図書カード80,000円分 市内小中学校へ▷松本法人会川手部会部会長 岩垂直次 図書カード120,000円分 明南小学校、明北小学校、明科中学校へ▷堀金中学校同窓会会長 伊藤勝 体育館放送設備一式 堀金中学校へ▷関原史人 200,000円 日中友好事業のため▷株式会社アイダエナジー代表取締役 会田恵司 110,000円 市内の緑化のため▷本多通信工業株式会社代表取締役社長 佐谷紳一郎 100,000円 産業振興のため